

略歴 平成 30 年 1 月現在  
東北大学 高齢者高次脳医学 教授  
目 黒 謙 一

#### <主テーマ>

「脳科学に基づく地域における認知症対策」を 1988 年より一貫して追求。

#### <略歴>

1985 年 東北大学医学部 卒業

1989 年 東北大学大学院 医学研究科 修了(医学博士)

1995 年 東北大学 高次機能障害学 助手(恩師: 山鳥重教授)

2005 年より 東北大学 高齢者高次脳医学 教授

(設置部局は 2005 年~2013 年医学系研究科、2014 年~CYRIC(サイリック))

教育担当主任 も兼務し、過去 32 人の学位論文を指導。

#### <留学先>

フランス・CYCERON(シセロン)PET センター: アルツハイマー病画像の研究 (Baron 教授)

米国セントルイス・ワシントン大学アルツハイマー病センター: CDR 判定医 (Morris 教授)

ブラジル・サンパウロ大学医学部神経内科: 日本人移民の調査 (Nitrini 教授)

#### <兼務>

東北福祉大学 および 台湾の輔仁(フジン)大学の客員教授。

田尻スキップセンター 所長

宮城県 大崎・登米・栗原市・涌谷町認知症対策副委員長を歴任(委員長は首長)。

#### <受賞>

老年学会優秀賞・国際老年精神医学会(IPA)優秀賞

認知症ケア学会石崎賞・読売認知症ケア賞

#### <学会専門医>

日本内科学会認定医

日本神経学会・老年精神医学会・認知症学会 専門医兼指導医

脳卒中学会専門医・ワシントン大学 CDR 判定医

#### <学会役員>

国際神経精神医学会(INA)理事・アジア認知症学会(ASAD)理事

日本台湾認知症協会(JTSD)日本側代表

日本神経心理学会・高次脳機能障害学会・老年精神医学会・認知神経科学会・

認知症学会・認知症ケア学会 の評議員

#### <業績>

著書は「認知症医療学」「血管性認知症」「ブラジル在住高齢者移民」

「CDR 判定ハンドブック」など和洋書籍 14 冊、英文原著論文 160 報。

#### <特許>

国内特許: 「認知症の程度を判定するための方法、システム及びプログラム」